

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
679	個人山行	岩登り	都岳連クライミングスクール	奥秩父	小川山	8/31	9/1	8/31 野田山駅10:15=廻り目平…スラブ状岩壁16:00…岩根山荘(泊) 9/1 岩根山荘8:00=廻り目平…ソラマメ下部スラブ14:00…岩根山荘=信濃川上駅(都岳連クライミングスクール外岩その3)	スラブ状岩壁とソラマメ下部スラブでトップロープクライミング練習した。
680	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	9/1	9/1	橋本6:40=陣馬ふもとP8:20…陣馬山11:10~13:20…栢谷休憩舎15:00…15:40陣馬のふもとP=橋本	多数のキノコや曼珠沙華等、秋の草花を楽しむことができた。山頂では周囲の山々を眺望し、また山食を作って食べる練習を行った。陣馬登山口BS付近にトイレあり・駐車場(陣馬のふもとと駐車場)ありのためマイカー利用に適である。
681	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	9/1	9/1	町田5:23=高尾=甲斐大和7:44=上日川峠BS8:19…上日川峠8:45…福ちゃん荘9:08…雷岩10:19…大菩薩嶺10:31…雷岩10:39…賽ノ河原11:05…大菩薩峠11:23~11:55…石丸峠12:28…小屋平BS13:26…上日川峠13:54…上日川峠BS14:00=甲斐大和=17:12町田	朝は臨時便バス乗車。雷岩周辺は雲のあいまいに富士や南アルプスを望めた。大菩薩峠で昼食後、下山せず熊沢山から石丸峠へ向かい、途中渡渉し上日川峠までバス時刻に合わせて下山。石丸峠周辺は花が多く、ハナイカリ、ユウリソウ、カイフクロヤマルバダゲキ等の群生(咲いた後)が見られた。唐松等の森林エリアや苔生すエリア、静かな笹の広がるエリアと様々な顔を見せてくれるコース。
682	個人山行	ハイキング		奥秩父	瑞牆山	9/1	9/1	海老名7:00=9:30瑞牆山登山口…富士見平小屋10:15~10:30…桃太郎岩…瑞牆山12:30~13:00…往路を戻る…15:30瑞牆山登山口=20:30海老名	天気がコロコロ変わるの、当日もダメかと思っただが、何とか雨や雷に見舞われず、楽しく山歩きが出来た。初めての増富温泉も良かった。
683	個人山行	ハイキング		中央沿線	本社ヶ丸	9/1	9/1	町田6:05=笹子7:40…船橋沢ルート…ヤグラ跡10:00…本社ヶ丸12:00~12:30…清八山13:05…道分…15:30笹子=町田	前線の関係でガスっていた為に、富士の眺望は皆無。湿度が高く大汗をかくも、稜線上では心地良い風のお蔭で気持ち良く歩く事が出来た。
684	個人山行	沢登り		奥多摩	日原川 川乗谷本谷	9/1	9/1	奥多摩駅7:27=川乗橋7:40…川乗谷入渓8:10…10:30聖滝11:40…夫婦滝12:20…林道…13:05川乗橋13:37=奥多摩駅14:00	天候不良のため南木曾の柿其川から日原の川乗谷本谷へ、本谷は橋の木の段から下降し入渓できます。いきなり泳ぎで始まり目が覚めますが、適度な釜がいくつもあり水と戯れるカッパの溪です。核心は深いゴルジュの連瀑に円形劇場型の滝を持つ聖滝と激シヤワー登攀の夫婦滝。前者は水量多く苦慮しましたが、泳いで滝に取り付きアプズ登攀で突破。夫婦滝も泳いで滝の裏に入りましたが、冷水に太刀打ちできず体温低下のためルート確認後脱溪しました。泳ぎと激流登攀したい方にはお勧めの一本です。
685	個人山行	沢登り		富士・御坂	三ツ峠 四十八滝沢	9/1	9/1	町田6:00=7:20室鉾山無料P…8:00北口登山口…9:30登山道にて入渓点…10:00大滝下…11:00白竜の滝下…11:30水源湧き水…12:30登山道…15:00P=20:00町田	曇り。別名、千段ノ滝。短い距離をグングンと登る登攀系の沢です。入渓は、「三段の滝」から「大滝20m」「七福の滝」「白竜の滝」など滝が延々と続きます。ほとんど直登できます。下山は北口登山道の一般登山道、途中登ってきた滝を眺めるポイントがあり、冬はアイスクライミングに使われることが多いと聞きました。
686	個人山行	ハイキング		北アルプス	穂高連峰	9/2	9/3	9/2 富士=高山経由新穂高15:00=新穂高ロープウェイ=15:30=16:30西穂山荘 9/3 西穂山荘4:40…西穂独標6:00…西穂山荘7:00~7:40…8:30新穂高ロープウェイ	一部の山岳天気予報は9/3は午前中は晴れとの予報だったので、期待したが出発時点はガス、登るにつれ雨が本降りとなり、独標では風雨共に激しく撤退を決断、早々に下山した。次回リベンジを期す。
687	個人山行	ハイキング		その他	沖繩・石垣島 於茂登岳	9/2	9/7	9/2 羽田7:35=那覇11:00=石垣空港12:05=名蔵ヴィレッジ(宿泊) 9/3 石垣港=西表島=石垣港=竹富島船着場=竹富島=由布島=石垣港=名蔵ヴィレッジ(宿泊) 9/4 宿=於茂登岳登山口13:00~13:30=イカコツチ(宿泊) 9/5~9/6イカコツチ(宿泊) 9/7 宿=石垣空港12:20=那覇14:15=16:55羽田	台風13号の影響をものろに受けて登山口までは行ったものの大荒れの天気で「神泉」のみ確認する。飛行機は欠航、2日間ホテルに足止め。西表島、竹富島、由布島も駆け足で巡った。しかし石垣ブルーの海は素晴らしい！
688	個人山行	岩登り		丹沢	広沢寺岩場	9/3	9/3	広沢寺岩場クライミング8:00~14:00	藤吉と対岸の岩場でたつぷりと練習できた。平日でしたが広沢寺はこの時期でも数組が取り組んでいた。
689	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	奥多摩	馬頭刈山	9/5	9/5	町田6:05=八王子=武蔵五日市=千足8:20…天狗の滝9:05…つづら岩10:25…馬頭刈山12:10~12:30…14:40秋川溪谷瀬音の湯	終日霧の中の行動で、一瞬ザックカバーをかけるくらいの雨があったが、予報を信じ雨は出さなかった。小天狗、天狗、鞍滝ともに、水量が多く、いつもよりダイナミックに見えた。富士山が見えるわけもないと富士見台には行かず。
690	個人山行	ハイキング		北アルプス	裏剣	9/5	9/8	9/4 自宅20:00=中央高速=2:30糸魚川(泊) 9/5 糸魚川6:48=黒部宇奈月温泉=新黒部7:22=宇奈月温泉7:55=9 樺平10:00…水平平道…大太鼓…16:00阿曾原温泉(泊) 9/6 小屋6:35…関電人見平…仙人温泉11:00…15:00仙人池ヒュッテ(泊) 9/7 小屋6:00…二股吊り橋…猿場…轟砂沢ロッジ9:15…観沢小屋…14:00観前小屋(泊) 9/8 小屋6:10…分岐…室堂BS8:45=黒部アルペンルート=扇沢=大町=自宅	念願の雲切新道をのぼり仙人ヒュッテで観る逆さ八ヶ峰を堪能した。
691	個人山行	沢登り		南アルプス	大武川	9/5	9/7	9/5 淵野辺6:02=日野春(タクシー)=篠沢橋10:30…旧林道…林道崩壊で撤退…17:00赤澤沢出合手前堰堤(泊) 9/6 旧林道(前日より旧林道を進む)…13:00赤澤沢手前堰堤上部…撤退…篠沢支流・桑木沢遊歩道散策…16:30東屋 9/7 東屋…横手(タクシー)=日野春=帰京	赤澤沢出合まで続く林道が数か所で崩壊、本流の赤澤沢出合手前堰堤も越えられず撤退した。
692	個人山行	ハイキング		奥秩父	金峰山	9/6	9/7	9/6 相原18:00=瑞牆山荘P21:00(泊) 9/7 P6:30…富士見平7:30…金峰山11:00~11:55=P15:50=相原	金峰山は大池峠からは標高差はほとんどないが、瑞牆山荘からのルートは標高差1000m程度の中に岩後帯の登下降を繰り返しもあり、集中山行甲斐駒黒戸尾根のブレ山行として適当だった。トレラン、若者の登山者が多く見られた。
693	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山廻り目平	9/6	9/8	9/6 町田21:00=小川山廻り目平キャンプ場 9/7 9:00~16:00菊地さんクライミング講習受講 9/8 9:00~15:00岩峰群にてクライミング練習…廻り目平16:00=20:00町田	初日午前中は小川山レイバックでリードの練習をした。午後、水晶スラブに移動してスラブ登りの練習をした。菊地さんからクライミングの基本はスラブだという事で、あるかないか分からないようなスタンスを拾って登る練習をした。講習もひと段落したような気がしていたが、「瑞垣の*ネールトなら行けるよ」と。2カ月前には「小川山マルチをもっと登ってから」と瑞垣行は全面否定されていたのに、ちょっと気がついた。翌日は主トレで星根岩3峰の南陵レモンにトライした。ヒッチゲレード5.9のクラックの上部がハンドサイズからワイドになって、一番大きなカムを1個しか持ち合わせがなく、ランナウト気味で怖い思いをした。グレードが低くてクラックはサイズによって色々なテクニックが必要になるので慣れないと難しく、とても疲れる。講習でパートナーもカムリードを始め、南陵レモンも最初と最後のピッチをリードしたので今後は楽しみます。
694	ハイキング 企画部山行	ハイキング	①新入会員歓迎山行	奥多摩	御前山	9/7	9/7	町田7:08=奥多摩(バス)9:30=奥多摩湖10:05…サス沢山11:32~12:00…御前山14:10…境橋BS17:21=奥多摩=町田	残暑が厳しく、急登などところもあったが、ゆっくり上ってバテないように心掛けた。御前山を超えた下山路の木陰は、乾いた秋風が吹いて気持ちよかった。帰りのバスまで時間があったので、奥多摩都民の森の家で長めの休憩をした。
695	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	箱根湯坂路	9/7	9/7	箱根小涌谷9:30…千条の滝…浅間山…湯坂路…湯坂城址…湯本	心配していたお天気は快晴に恵まれてラッキーでした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
696	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑥縦走を 目指した 山行	中央沿線	倉岳山～九鬼山	9/7	9/7	町田6:18=梁川7:45…登山口8:25…立野峠9:50…倉岳山 10:40…高畑山11:30…11:50…鈴ヶ音峠13:15…檜林14:55 …九鬼山16:30…17:40末生	暑くて長丁場の山行でした。昼食時間は20分と短めでしたが、こまめに給水休憩をとりました。メンバー全員、怪我やヒヤリハットも無き無事に山行を終えることができました。ヘッドランプも使用せずに、予定どおりゴール（末生駅）に到着できました。
697	個人山行	ハイキング		奥秩父	瑞籬山・金峰山	9/7	9/8	9/7町田6:05=8:28韭崎 8:50(バス)=みずがき山荘10:15 …富士見平小屋テラス11:05…11:45…瑞籬山13:45～ 14:15…16:00富士見平小屋(泊) 9/8富士見平小屋 4:30… 大日岩6:40…金峰山8:50…大日岩10:55…富士見平小屋 12:05…12:35みずがき山荘12:55(バス)=14:10韭崎= 17:12町田	台風が接近していたので当日帰宅も考えて出発したが、2日とも晴天に恵まれ素晴らしい景色を楽しむことが出来た。2日目の出発は計画書より30分早めにした。韭崎からみずがき山荘までのバス代2060円 富士見平小屋のテラス代一人1000円
698	個人山行	ハイキング		奥秩父	乾徳山	9/7	9/7	町田6:18=8:14塩山8:30(バス)=乾徳山乾徳山登山口 9:02…9:40…月見岩12:10…乾徳山13:15…15:50登山口= 16:40塩山	台風直前晴天の山行、梯子、鎖等変化に富んだコース。コースは雨の影響でやや荒れていた。
699	個人山行	ハイキング		奥多摩	戸倉三山	9/7	9/7	長津田5:58=7:34武蔵五日市7:45(バス)=今熊山登山口 8:00…今熊山8:50…刈寄山9:50…市道山11:50…臼杵山 13:00…14:05荷田子BS=武蔵五日市=町田	トラン大会(ハセツネ)のコースの一部になっているために、行きかう人はみなトランの人たちばかり。アップダウンが多く、足に来るコース。その割に展望はほとんどなく、やや修行の感じがするコース。
700	個人山行	岩登り		富士・御坂	西湖十二ヶ岳 鷲ヶ岩	9/7	9/7	西湖8:00…十二ヶ岳鷲ヶ岩9:00～14:00クライミング	岩場までの登山道は倒木を避ける道が整備されていた。ハングルートは蜂の巣があり取り付かなかった。午後から岩場も暑く、蜂が飛び交ったため早めに切り上げた。
701	個人山行	沢登り		丹沢	玄倉川	9/7	9/7	渋沢7:10=8:00玄倉P9:15…コーンシンドロイドゲート…河原… 堰堤(3ヶ) 手前より林道…11:50女郎小屋沢出合…林道 …14:40玄倉=山北「さくらの湯」=渋沢	玄倉のゲートは開いていたが、注意書きが「いつ施設するかわからない」と表示されていた。昔のゲートより入渓する。本日はダムは放流も実施されていた。水位は深い所で太もも迄有り流れも速く足を持っていかれる所もあった。連続3段の堰堤手前屋出合いでロープワークを実施して本日の廻りは終了する。
702	個人山行	沢登り		谷川	ナルミズ沢	9/7	9/8	9/7 東京6:08=8:37土合9:45…東黒沢湧出…14:20co1350 …カボキ 沢下降…15:45広河原(幕営) 9/8 広河原7:15… 11:07宝川温泉	東黒沢はナメも綺麗でロープを出すことは無かったか、非常にスメリが出ていて、それまで行った沢の中でも一番滑ってとても神経を使った。私を含めメンバーや、途中で会った他のパーティも滑って苦戦したと言っていた。翌日は台風予報だったので、最短の宝川温泉に下山する事にした。宝川温泉の道からは結構楽しめるスポットもあり遊びながら下山。早めに帰って正解で、東京は交通が麻痺していたので帰れなくなるところであったが、自宅にギリギリ滑り込めた。
703	個人山行	ハイキング		奥多摩	御嶽山	9/8	9/8	鶴川7:04=御嶽9:02=御嶽山9:40=富士峰園地…長尾平 …ロックガーデン12:10…綾代の滝…13:30ケール駅= 御嶽=17:10鶴川	レンゲショウマの花期は後半の感じだが群生地で見られる花を見るのができた。ビジターセンターの情報で玉川ホトトギスの花を期待したが葉はあったが花は終わっていた。
704	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	蓼科山	9/8	9/8	6:50愛甲石田=圏央道=10:00蓼科山7合目登山口P…将軍 平11:30…11:45…蓼科山山頂12:30…13:00(往路を戻る) =14:40駐車場=20:30海老名	石の上を歩いて登り下りする蓼科山は、この山の持つイメージとは異なり、中々歩き辛く、体力的にもつれな。関東の台風直撃を気にしながらの行動だったが、何とか雨にも降られず山行出来た。
705	個人山行	ハイキング		北アルプス	薬師岳～水晶岳・鷲羽岳	9/8	9/13	9/8新宿22:25=富士5:20 9/9富山電鉄6:03=7:02有峰口 (タクシー)=8:00折立登山口…14:00太郎平小屋(泊) 9/10小屋5:30…薬師岳山荘8:30…薬師岳11:50…太郎平小屋 14:10…佐俣出合15:10…16:00薬師小屋(泊) 9/11小屋 5:30…雲ノ平山荘10:00…祖父江庭園11:30…ワリモ分岐 15:40…16:40水晶小屋(泊) 9/12小屋5:30…水晶岳 6:20…水晶小屋7:30…ワリモ分岐9:00…鷲羽岳11:10…三 俣山荘12:30…三俣連峰岳14:40…16:20双六小屋(泊) 9/13小屋5:30…弓折分岐7:10…鏡平山荘8:00…小池新道 分岐11:10…わさび平小屋12:00…笠新道登山口12:20… 13:20新穂高温泉=平湯温泉=15:15松本	3日目水晶小屋に向かう途中強風雨となり、自然の恐ろしさを感じた。翌朝山荘付近で熊に出会った。雷鳥親子には数回出会うこともできた。また、最終日の鏡平山荘付近の木道では、オコジョのお出迎えがあり、自然の苦しさ楽しさを十分味わうことが出来た。
706	個人山行	ハイキング		丹沢	行者ヶ岳	9/11	9/11	渋沢=山岳スポーツセンター入り口8:25=戸沢出合い 9:15…5政次郎尾根11:4…行者ヶ岳12:30 …政次郎尾根…戸沢出合い14:30=15:40山岳スポーツ センター入り口=渋沢	本日は数が少ないですが相模上関ホトトギスに出会うことが出来ました、つぼみも有ったのであと少し見られそうです。
707	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	9/11	9/11	秦野8:25=ヤビツ峠9:10…二ノ塔…三ノ塔10:50～11:05 …行者ヶ岳…政次郎尾根…戸沢…15:00大倉=渋沢	行者ヶ岳では、サガミジウロウホトトギスだけではなく、ハンカインオガマやヒラジなどが映っていました。
708	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	9/13	9/13	町田=高尾山口7:30…(稲荷山コース)…高尾山10:15…薬 王院…12:30ケール高尾山=高尾山口	掃りにちよっと寄り道ということで、福徳弁財天にお参りした。小さな酒籠の奥に弁天様が鎮座しておられます。高尾山にこういうところがあったのど新鮮な驚きでした。
709	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	9/13	9/13	秦野8:25=ヤビツ峠9:15…富士見橋…三ノ塔…塔ノ岳 13:30…大倉尾根…17:00大倉=渋沢	55年ぶり！となる塔ノ岳縦走、原点への帰帰。
710	個人山行	ハイキング		上信越	巻機山	9/13	9/14	9/13自宅21:00=0:40道の駅雪南魚沼(雪あかり)泊 9/14 道の駅5:30=桜坂P6:30…(井戸尾根コース)…避難小屋 9:30…巻機山10:10…避難小屋10:40…桜坂P13:30= 19:45自宅	標高差1300m以上あるが、森林帯を抜けたからの稜線歩きは展望良く緑の絨毯のような草原帯の木道は、ハードな歩行を忘れさせてくれる
711	個人山行	ハイキング		北アルプス	西穂、独標	9/13	9/14	9/13町田=松本9:38(バス)=ひらゆ温泉新穂高ロープ ウェイ山頂駅13:00…西穂山荘14:40…丸山ピストン山荘 泊 9/14山荘6:40…独標8:30…山荘10:50…上高14:10… 散策…バスターミナル15:10=新島島=松本=町田	天気に恵まれて楽しい山行になりました。西穂山荘で山口パーティにあい交流できうれしかったです。三連休前で若い登山者でとても賑やかでした。
712	個人山行	ハイキング		北アルプス	西穂高・奥穂高縦走	9/13	9/15	9/13長津田5:58=12:30平湯=新穂高ロープウェイ15:30 =ロープウェイ山頂駅16:00…17:00西穂山荘(泊) 9/14 宿4:20…西穂山荘5:30…西穂高岳6:50…間ノ岳8:35…天 狗岩9:30…天狗の巻9:50…ジャンダルム12:30…ロバの 耳13:00…馬の背13:40…奥穂高岳14:20…15:15穂高岳山 荘(泊) 9/15宿6:40…瀧沢8:10…標尾10:55…穂高 11:45…12:50小梨平キャンプ場(入浴)…上高地BS14:40= 町田	天気に恵まれ、絶景パノラマを楽しみながらジャンを歩いてきました。高度感や難易度は予想していたほどではありませんでしたが、想像以上に長かった！。最後の日は疲れました。
713	個人山行	沢登り		東北	飯豊 内ノ倉川七滝沢	9/13	9/16	9/13 川越駅19:15=22:50豊栄SA 9/14 SA5:50=内ノ倉ガ ム7:50…七滝沢8:40…10:40七滝12:25…13:35第2連瀑16:00 …17:10 co885幕場 9/15 幕場7:00…取水口11:35… 13:00二王子岳13:40…二王子神社15:50 (9/15)内ノ倉ガ ム16:40=17:20民泊 9/16 民泊7:40=14:00帰京	難儀の沢が集結する飯豊の沢で比較的大規模な七滝沢。130mの七滝と100mの第二連瀑帯は圧巻の大滝群で音は一目に如かずの凄さでした。885mのテラス場以降は水量が徐々に減り快活な沢登りを経験できましたが、そこは飯豊の沢。標高差と巨岩ゴロ及び奇岩特有の垂れ下がる灌木地帯は異常に体力を消耗するので、一に体力、二に体力、三に体力、四に体力、五に体力の具合の沢でした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
714	個人山行	沢登り		東北	奥只見 恋ノ岐川から平が岳	9/13	9/16	9/13 町田=恋ノ岐橋 9/14 恋ノ岐橋7:30→14:30オホコ沢出合 9/15 オホコ沢出合6:30→平が岳13:30→15:30登山道1710m地点 9/16 登山道1710m地点6:30→10:15恋ノ岐橋	オホコ沢から上流は幕場に乏しく、連休時の大人数の山行は控えた方がよい。高巻き道も明瞭で、通常ならロープは不要。しかし、とにかく長い沢であり、最後まで詰めるのと藪漕ぎもあるので、総合力は必要である。私たちが入るとき、1日目にオホコ沢までたどり着いたパーティの割合は少なかった。オホコ沢をはじめいくつかエスケープできる箇所があるので、時間と相談してルートを選択したい。また、魚影は濃いので釣り具は必携である。
715	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	9/14	9/14	秦野=ヤビツ峠8:30→富士見橋→三ノ塔10:10→三ノ塔尾根→牛首→萩山林道→11:40大倉=渋沢	塔ノ岳まで行く予定でしたが、天候不良のため三ノ塔尾根からエスケープ。
716	ハイキング企画部山行	ハイキング	①新入会員歓迎山行	中央沿線	菊花山	9/14	9/14	町田6:39=大月7:49→登山口8:20→菊花山9:15→沢井沢ノ頭→御前山10:35→11:05→神楽山→12:05登山口→猿橋12:53=町田	3組しか会わず静かな山行でした。富士山は恥ずかしいのかほんの少し以下見ることが出来ませんでした。
717	個人山行	ハイキング		大菩薩	滝子山	9/14	9/14	笹子8:10→桜森公園8:40→0寂ショウ尾根8:50→滝子山12:40→13:00→桧平13:50→藤沢15:45→16:15初狩	寂ショウ尾根は、台風15号の影響はほとんどなかったが、下山路は折れ枝などが多く荒れていた。
718	個人山行	ハイキング		奥秩父	金峰山・小川山	9/14	9/15	9/14 町田6:15=長坂IC=廻目平P11:30→小川山→廻目平P15:00=町田市自然休暇村(泊) 9/15 宿7:30=廻目平P8:30→金峰山小屋12:00→金峰山12:20→廻目平P16:00=中央道=町田22:40	2日間快晴の下、秋の風情を堪能できた。花崗岩の尖った岩肌は画になる景色だった。予定より大幅に遅く着き、駐車場を探すのに一苦労した。大勢のクライマー達やキャンプ場はテントで溢れていた。金峰山は流石に大勢のハイカーが来ていた。小川山では、誰にも迷わず静かな山歩きが出来た。3連休の為、高速道路は往復共にこれまでに経験した事の無い大渋滞に嵌った。矢張り平日が一番だと痛感した。
719	個人山行	ハイキング		東北	御神楽岳	9/14	9/15	9/14 自宅7:30=東北自動車道・西那須野塩原IC=14:40駒止温泉散策16:20=玉梨温泉立ち寄り=道の駅「会津金山」(仮眠) 9/15 道の駅=霧来沢登山口6:50→八乙女ノ滝→尾根取り付き点→杉ヶ崎9:00→避難小屋10:00→本名御神楽10:30→御神楽岳11:20→11:45→(往路を戻る)避難小屋12:50→霧来沢登山口16:15=奥会津早戸温泉つるの湯=磐越自動車道/会津坂下IC=自宅	天候に恵まれて御神楽岳の山頂からは360度、豪雪の山そのものの美しい絶景を堪能できました。登山道の整備はあまりされておらず、渡渉・背丈以上の藪漕ぎ・数多くの崩壊地点の通過・長い鎖場・岩稜のトラバース等が次々と現れて緊張する場面が多かったです。出会った地元福島の人々と会話のどれも温かく残りました。
720	個人山行	ハイキング		奥秩父	瑞峰・金峰	9/14	9/15	9/14 町田6:48=8:36龍崎(バス)=みずがき山荘10:30→富士見平小屋12:30→瑞峰山14:30→14:50→17:30富士見平小屋(泊) 9/15 小屋6:30→大目岩8:50→9:00高度2250m地点→大目岩9:40→11:15富士見平小屋(テント撤収)12:45→13:45みずがき山荘14:20=(バス)=16:18 龍崎=町田	テント初心者2名連れての山行でした。2日目メンバーの歩行時間を考慮して山頂は諦め9:00で引き返すことにしました。
721	個人山行	ハイキング		北アルプス	前穂高岳	9/14	9/16	9/14 相模原5:02=松本10:10=新島々10:55=上高地12:30→15:10岳沢(幕営) 9/15 テン場5:25=(重太郎新道)→紀美子平8:35→前穂高岳9:10→9:45→紀美子平10:30→岳沢13:45→岳沢登山口15:45→16:20小梨平(幕営) 9/16 テン場6:45→上高地10:40=新島々=松本14:17=相模原	絶好の登山日和。岳沢も前穂高岳山頂も多くの人でぎわっていた。意外なほど広い山頂からは360度の絶景をのんびり楽しめた。重太郎新道は岩場、鎖場の連続、すれ違いの登山者でしばしば、渋滞が発生した。予定より早く行動できたので、その日のうちに上高地に下山し、小梨平に幕営した。入浴もでき、トイレもきれい、テン場は平らで、快適だった。
722	個人山行	ハイキング		南アルプス	鳳凰三山	9/14	9/16	9/14 町田9:12=11:25龍崎(バス)=14:25青木鉱泉(泊) 9/15 宿5:45→展望台7:20→白糸ノ滝10:27→12:23鳳凰小屋→地藏ヶ岳15:20→16:30鳳凰小屋(泊) 9/16 宿5:40→鳳凰小屋分岐6:50→観音ヶ岳7:30→薬師岳8:33→南御室小屋9:52→母平10:47→杖立峠道標12:31→夜叉神峠13:41→14:22夜叉神峠登山口(バス)=甲府=18:57町田	16日は朝から小雨が降っています。滑らないよう気をつけて歩きました。
723	個人山行	岩登り		伊豆・箱根	湯河原幕岩	9/14	9/14	湯河原9:00→9:13幕岩公園→幕岩クライミング15:00→20:00町田	気温が下がってきたので、湯河原幕岩に行く。アリアバの岩場で他2パーティと少ない。日差しが出る暑くて汗が噴き出る。日陰のクリスマスローズ、マゾウケサ、アリアバを登り、正面壁の様子を見に行く予定が、喜望峰の岩場に誰もいないので、帰還兵、ジャックシャインを練習した。まだ岩が湿っぽく滑るので登りにくい、悪条件で練習しておけば、乾いたら楽になると言い聞かせて練習した。シーズンが楽しみの練習となった。女郎蜘蛛の巣が沢山あり掃除しながらのクライミングでした。
724	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	9/15	9/15	秦野=ヤビツ峠9:00→二ノ塔→三ノ塔11:25→11:55→牛首→萩山林道→15:20大倉=渋沢	秦野駅バス停にて、登山者意識調査アンケート用紙を配布。秋の草花を観察しながら歩きました。
725	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	9/15	9/15	秦野=ヤビツ峠9:00→二ノ塔→三ノ塔11:25→11:55→牛首→萩山林道→15:20大倉=渋沢	自然保護部に同行。3連休だが人は少なめ。久しぶりに黄色のサルビニアノニカに逢う。台風による倒木は多少あるものの、一昨目見てきた千葉ほどではない。進路の右と左と、これほど違うものか。
726	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	屏風山	9/15	9/15	町田6:47=箱根湯本=バス=箱根開所跡→登山口9:0→屏風山→下山口→お玉が池→旧街道石畳→13:20元箱根=湯本	マイナーな小さな山ですが見上げるほどの急峻を登り、下り、と気楽で面白い山に出会った。
727	ハイキング企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	伊豆・箱根	明神ヶ岳・明星ヶ岳	9/16	9/16	町田6:37=仙石8:33→9:00→火打石岳9:30→明神ヶ岳11:40→12:15→明星ヶ岳13:35→14:50宮城野橋=小田原=町田	出発時から小雨が降ったりやんだりして篠竹が道をふさいだ。明神山頂で秋空と富士山に迎えられ、マツムシウウ、タムランウなど秋の花にも出会った。雨雲に覆われてきたので宮城野に下山した。
728	個人山行	岩登り		北アルプス	前穂北尾根	9/17	9/20	9/17 二宮14:00=19:30沢渡P 9/18 沢渡BT(タクシー)5:30=上高地6:15→横尾→13:00濁沢(幕営) 9/19 濁沢4:20→5・6のころ6:00→前穂北尾根→10:00前穂高岳10:30→奥穂高岳→13:45穂高岳山荘14:00→ザイテングラド→16:00濁沢(泊) 9/20 濁沢5:10→屏風ノ頭→9:10濁沢(撤収)10:00→15:45上高地BT16:05=沢渡P=竜島温泉=22:00二宮	前穂北尾根は4パーティ入っていて、私たちが最後だったので3峰で少し待ったが、天候もよく素晴らしい。翌日は北穂東稜の予定だったが、20日に帰宅することにして、その代わりに屏風ノ頭をピストンし、景色を楽しみ下山した。
729	個人山行	ハイキング		丹沢	西丹沢・手沢左岸尾根	9/19	9/19	愛甲石田6:30=西丹沢ビジターセンター=用木沢出合P8:15→尾根取り付P812→丹沢主稜線(1355m付近)10:50→大室西の肩→大室山12:05→西ノ肩→大越路13:40→用木沢出合14:42=愛甲石田	手沢左岸尾根は植林が全くない自然林のバリエーション、期待を裏切ることなく楽しく歩けた。P812の先の鞍部では懸垂下降のつもりだったがロープを出さずに通過できた。大室山頂付近はトリカブトの群生が見事だった。
730	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	9/19	9/19	塩山7:49=(タクシー)=上日川峠8:30→大菩薩峠→大菩薩嶺11:00→丸川峠→14:30大菩薩峠登山口BS15:00=塩山	青空の下登山日和の一日でした。運転免許証の自主返納得点:タクシー料金の10パーセント引きのサービスを受けました。
731	個人山行	ハイキング		上越	巻機山	9/20	9/20	橋本4:15=桜沢P7:25→前巻機→巻機山11:10→12:45→15:30桜沢P=橋本	集中山行中止に伴う台風襲来前山行。草紅葉の始まった、たおやかな散策歩を時間いっぱい楽しんだ。絨毯のような草原に点在する池も素敵! My favorite scenery!!
732	個人山行	ハイキング		中央沿線	権現山	9/20	9/20	町田6:33=大月8:10(バス)=着浅川BS9:00→浅川峠9:40→権現山11:30→12:00→雨降山→二本杉→15:05用竹=タクシー=上野原	集中山行が中止になった為の残念山行です。権現山から用竹へ続く緩やかな尾根は「秋」を感じながらの下りでした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
733	個人山行	ハイキング		奥多摩	三頭山	9/20	9/20	町田6:38=武蔵五日市8:22=(バス)=都民の森9:30…大滝休憩小屋10:15…ムシカリ峠11:25…三頭山西峰12:20… 轄口峠14:05…14:25都民の森P=16:45八王子	薄曇りの中の中びりした山行を楽しめた。
734	個人山行	ハイキング		道志	道志二十六夜山	9/20	9/20	町田=道坂隧道BS8:20…今倉山東峰9:50…二十六夜山 12:40…15:20芭蕉月待の湯=町田	地元登山家一人に会っただけの静かな、しかしトリカブトの 群香が鮮やかな登山道だった。富士山は山頂付近がチラッと見 えただけだった。
735	個人山行	岩登り		伊豆・箱根	湯河原幕岩	9/20	9/20	愛甲石田7:30=幕山公園P…9:00桃源郷(岩トレ)=14:00P 愛甲石田	数日前の降雨の影響もあり、岩場は何となく湿気を帯びてい た。年齢層の高いクライマーでにぎわっていました。
736	個人山行	岩登り		奥多摩	天王岩	9/20	9/20	天王岩クライミング8:00～15:00	まる2か月、「岩」や「ジム」から離れるとほとんど登れなく なります。「5.9」がやっとかも。
737	個人山行	沢登り		丹沢	鬼石沢右俣	9/20	9/22	9/20 藤が丘駅21:30=22:40塩沢橋下 9/21 橋梁下 7:00=大滝橋上P8:45=鬼石沢9:55=右俣11:30…co1195 校沢13:00…畦が丸東南尾根co1230m尾根…一軒屋避難 小屋14:30…大滝橋上P15:20=17:55世附川ロッジ 9/22 ロッジ9:10=帰京10:30	畦ヶ丸山の東南面に端を発し一軒屋避難小屋に至る沢が鬼石 沢。地獄棚沢出合に名瀑雨棚(40m)有する西丹の名瀑。赤軍 の秘密のアジトがあった場所でも有名である。今回は近時注目 の、co890mから右俣へ、山椒がピリリと効く。小粒の滝が連続す る廻行価値の高いルートで、入溪からすぐの大滝2連チャンの 登攀と併せ短時間で大変満喫できる良湯でした。予報に反し好 天で初秋の香り漂う西丹沢を堪能できました。帰路復活した ロッジで焚き火を囲みながら、秋の味覚をご褒美に食しまし た。
738	個人山行	ハイキング		丹沢	丹沢表尾根縦走	9/22	9/22	鶴川6:13=養毛7:30…ヤビツ8:40…三ノ塔10:25～10:45 …12:30大倉12:40=13:53鶴川	諸藩の事情により、塔ノ岳を断念。三ノ塔より大倉を下る。ヤ ビツからの登りでは、赤トンボが疲れを和ませてくれた。秋を 感じる山行でした。
739	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	9/24	9/24	高尾8:34=陣馬高原下9:30…陣馬山11:00～12:20…(バ ス)=14:15藤野	
740	個人山行	ハイキング		奥多摩	高水三山	9/24	9/24	八王子8:00=御嶽9:10…恵那山11:20～11:50…岩貫石山 12:40…高水山13:30…高源寺14:40…15:15 軍畑=八王寺	軍畑駅で電車のドアが開くのを待っていたら開かず降り損ね (手動だった)、御嶽駅まで行き、予定と逆コースを行くこと にした。下山途中で小雨が降り出したが、逆コースにしたこと が幸いして、滑りにくい下道を歩くことが出来た。
741	個人山行	ハイキング		奥多摩	六ツ石山	9/25	9/25	愛甲石田5:36=奥多摩湖9:00…水根沢林道…六ツ石山 14:15…右尾根…三ノ木戸…18:00奥多摩	水根沢林道でかなり時間を費やしてしまったので水根山のピー クは踏まないう下山開始とした。三ノ木戸の旧道はあまり利用 されていないようで経路荒廃。長い行動時間でほとんど休憩時 間を取らず、疲れた！
742	個人山行	岩登り		八ヶ岳	横岳大同心	9/25	9/26	9/25 二宮6:30=小淵沢I C=美濃戸P10:30…12:15赤岳 鉱泉…13:30石尊楼取り付き偵察15:30…テント場幕営 9/26 赤岳鉱泉5:20…7:00大同心正面雲雲楼ルート12:15 …赤岳鉱泉13:10…美濃戸P14:30=帰宅	素晴らしい天候の中、大同心雲楼ルートに登攀できた。各ピ ッチ脆い岩と草付の浮石には神経を使う。最終支点はしっかりし ている。下降懸垂支点もわかり易い。初日は時間があつたので 石尊楼ルート取り付きまで偵察に行ったが、濡れ沢にはスリ ン、衣類、折れたビッケル等があった。
743	個人山行	ハイキング		南アルプス	荒川三山・赤石岳	9/26	9/29	9/26町田21:15=新静岡IC=畑第一ダムP1:30(仮眠) 9/27駐車場6:50(バス)=樫島8:25…清水平(水場)…16:30 千枚小屋(幕営) 9/28千枚小屋6:10…千枚岳7:35…悪沢 岳9:15…中岳11:15…荒川小屋13:00…赤石岳16:20 …19:20赤石小屋(茶泊) 9/29小屋6:20…樫島9:45～ 10:30=畑第一ダムP11:30=各宅	大聖寺平から赤石岳に登り際際、強雨にさらされた他は、 秋の稜線縦走を楽しむことができた。現地での詳細天気予報で は、29日悪天予報だったため、暗くなるのを覚悟で赤石小屋まで 下る。
744	個人山行	ハイキング		東北	西吾妻山	9/27	9/28	9/27自宅21:30=猪苗代警備高原IC=道の駅栗原警備(泊) 9/28道の駅5:30=湯元駅前P7:00…天元台高8:00…西吾 妻山11:10…西吾妻小屋11:20…若女登山口14:20…湯元駅 前P14:35=自宅22:00	薄曇りの天気であったが、登山者で賑い紅葉も始まっている。 下りの西吾妻小屋から若女登山口ルートは樹林帯が続き眺望も 無く、登山者に出合わなかった。
745	個人山行	ハイキング		中央アルプス	御嶽山・恵那山	9/27	9/28	9/27町田5:45=田の原P10:30…御嶽山9号目(規制ありレ ベル1)13:00…田の原P15:30=宿17:30 9/28宿7:00= 神坂峠P8:30…恵那山(神坂ルート)12:30…神坂峠P 15:30=町田21:30	9/27は、5年前にあの悲惨な大噴火があった日だった。ヘリコ プター・報道関係者など大勢おられ慰霊式が行われた。私 達も黙祷を捧げた。あの痛ましい惨状がそのまま残っていた如 くに凄惨な惨事だったかと思ひ起された。レベル1で、9合目避難 小屋の手前で規制されていた。9/28恵那山は、晴裏りで涼しい 秋風の中、広河原ルートから「神坂峠ルート」に変更した。
746	個人山行	ハイキング		北アルプス	濁沢	9/27	9/29	9/27八王子7:29=松本10:10=12:00上高地BT12:50…明神 14:45…徳沢15:55…17:00横尾(泊) 9/28横尾6:05…本谷 橋7:40…濁沢10:15～13:25…本谷橋15:30…16:40横尾 (泊) 9/29横尾7:00…徳沢08:20…明神09:44…小梨平 10:25～11:40…上高地BT12:00～12:40=14:45松本	暖かく天候に恵まれ、横尾でテント連泊、濁沢で紅葉見物・お でんをいただく等、秋を満喫。濁沢の紅葉は、残暑が続いたた め色づきが遅れていて、2～3割程度。小梨の湯は営業12:00～ 19:00(早めに始める日もある)、上高地BTに近く、山行後の入 浴に便利です。
747	個人山行	ハイキング		北アルプス	奥大日、立山三山	9/27	9/29	9/26バスタ新宿23:15=5:40富山駅北口 9/27電鉄富山 6:03=室堂9:05…雷鳥沢キャンプ場10:40…室堂乗越 11:30…奥大日岳12:45…中大日岳14:10…中大日小屋14:20 …大日岳14:40…中大日15:05…奥大日16:40…室堂乗越 17:25…18:00雷鳥沢(幕営) 9/28雷鳥沢5:10…越山 荘7:25…浄土山8:20…越山荘9:05…立山10:10…立山 10:30…大次山10:55…富士ノ折立11:05…真砂岳11:45… 別山13:25…剣御前小舎14:05…15:05雷鳥沢キャンプ 場5:10…越山荘7:25…浄土山8:20…越山荘9:05 …立山10:10…立山10:30…大次山10:55…富士ノ折立 11:05…真砂岳11:45…別山13:25…剣御前小舎14:05… 15:05雷鳥沢キャンプ場 9/29雷鳥沢6:20…室堂7:45= 8:35黒部湖…黒部ダム9:05=扇沢=信濃大町13:01=町田	この時期、立山の紅葉は盛りと思えます。生憎、山行の後半は ガス、雨に見舞われましたが、それでも紅葉も含め秋の立山 を堪能できました。
748	個人山行	ハイキング		北アルプス	奥大日岳	9/27	9/29	9/27新宿着21:57=(バス)=室堂9/28 8:00 9/28室堂 8:30…奥大日岳12:15…15:30雷鳥沢ヒュッテ 9/29雷鳥 沢ヒュッテ7:00=立山=称名滝=13:30立山	天気はガスがかなり良くなかったですが、雷鳥に6家族24羽に 出会いました。紅葉ではなく雷鳥をみにきたようなものです。
749	個人山行	岩登り		丹沢	広沢寺弁天岩	9/27	9/27	P8:30…クライミング9:00～12:00	早朝は誰もいず青空のもと気持ち良い風を受けながら岩の感触 を楽しむことができた。
750	個人山行	ハイキング		中央沿線	倉岳山	9/28	9/28	町田6:29=鳥沢8:00…8:30貯水池…倉岳山北西尾根取付 き8:40…P644 9:50…(北西尾根)…倉岳山11:00～11:40… (北東尾根)…P747 12:25…P590小ピーク13:00…P493 14:35…貴船神社15:20…15:30栗川=町田	予想通り、急登/急降下で歩きごたえがあった。下り、尾根上 に倒木が多く歩き難い所も有った。地図読みとしては、分り 難い尾根の分岐もあり楽しめた。彼岸花の群露もあった。
751	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山 双子山	9/28	9/28	新松田8:00=御坂場口9:30…幕岩…双子山越え…五合目 P13:30=新松田	富士山五合目周辺の紅葉が綺麗でした。
752	個人山行	ハイキング		奥多摩	戸倉三山	9/28	9/28	町田5:13=6:58武蔵五日市7:10(バス)=荷田子7:25…荷 田子峠…臼井山10:10…市道山11:20…入山峠13:30…今熊 山…今熊登山口15:36=町田	静かで自分のペースで歩け、縦走のトレーニングにも適してい るコースだと思いますが、「ハセツネレース」の試走者でにぎ わっていました。
753	個人山行	ハイキング		東北	刈田岳・熊野岳・大滝 根山	9/28	9/29	9/27下和田=横浜町田IC=東北自動車道SA(仮眠) 9/28 東北自動車道=白石IC=刈田岳山頂レストハウスP10:00 …刈田岳…熊野岳…駐車場13:00=蔵王温泉立ち寄り (550円)=二本松IC=道の駅くららの郷(仮眠) 9/29道 の駅=大滝根川源流登山口8:00…養の河原…大滝根山 9:30…日山権現分岐…大滝根源流登山口11:00=常磐自動 車道=横浜=下和田	秋の蔵王はツアー登山を含め多くの人出。天気良好で周囲の 山々の紅葉が青空をバックにパッチワークのような景観。大滝 根山の滝根川登山口を探すのに手間取ったがコースには多く の渡渉・急登・鎖場等があり短くも変化に富んで楽しめた。花 の100名目で、この時期でもいくつかの草花に出会えたり登山 者には全く見えなかった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
754	個人山行	ハイキング		東北	月山	9/28	10/1	9/28バスタ新宿23:30=6:30山形 9/29山形6:30=8:02西川BS…西川IC月山志津温泉線9:00=9:18本道寺社務所9:25…本道寺登山道10:10…郡界12:55…ドウゲン坂分岐15:15…15:45清川行人小屋(泊) 9/30清川行人小屋7:05…5月山9:50…清川橋13:15~14:05…14:55念仏ヶ原避難小屋(泊) 10/1小屋6:05…12:05肘折温泉日帰り温泉待合所 14:00=14:55新庄=19:00新宿	森林限界付近まで紅葉。千本桜から清川橋と念仏ヶ原までは鎖場、トラロープ何か所もありまた全ルート幅の狭いトラバースがあり神経を使う地味に危険箇所が多いルート。清川行人小屋：利用料1,000円布団毛布付き。室内トイレ、水、炊事場、鍋食器、テーブル、薪ストーブあり。念仏ヶ原避難小屋：布団あり、トイレは野外。山スキールートの下見として、月山～清川行人小屋～本道寺はスキーで使えることを確認。清川での釣りはボウズ。
755	個人山行	沢登り		丹沢	道志 椿沢周辺	9/28	9/28	藤が丘駅4:30=椿荘オートキャンプ場7:00…指入沢～中間尾根乗越8:20…co995m枝沢下降…椿沢co885mから下降9:45～11:30キャンプ場12:10…椿沢右岸尾根=キャンプ場13:30	女兒行方不明者捜索のため急遽現地入り。前日新たにボラも一人山中でケガとの情報。他会の有志と指入沢から椿沢を下降し、崖下や滝壺、岩の隙間を横並びで一つつ確認しましたが、手掛かりはありませんでした。対策本部に捜索ルートを報告後帰京しましたが、整備されたキャンプ場と道路。周辺は別荘含む人家が点在する中で「迷うのか」感が否めませんでした。早く見つかることを願うばかりです。
756	個人山行	沢登り		丹沢	伊勢沢	9/28	9/28	8:20日陰沢橋…9:30入溪…11:40大滝12:40…14:30原小屋平(登山道)…15:15姫次…15:30袖平山…17:40神ノ川…17:50日陰沢橋	あまり陽が当たらず、やや水温も低くて雨具を着ている時間が多かった。登れる滝が多く、50m大滝も2ピッチで登れた。滝中程にテラスがあり安定したところできることができる。1ピッチ目はハーケン1ヶ所、2ピッチ目はカム1ヶ所とハーケン1ヶ所だった。原小屋平への詰めは最後まで豊富に水があり楽しめた。
757	個人山行	岩登り	都岳連クライミングスクール	富士・御坂	三ツ峠	9/28	9/29	9/28 河口湖駅9:00=三ツ峠登山口…四季楽園11:30…中央カンテ16:00までマルチピッチクライミング練習 9/29 四季楽園8:00…亀ルート、中央カンテ、地藏左マルチピッチクライミング練習…15:00四季楽園…三ツ峠登山口=16:30河口湖駅(都岳連クライミングスクールの外岩その4)	予報に反し2日とも晴れて、マルチピッチクライミングのよい練習になった。
758	個人山行	ハイキング		中央沿線	高川山	9/29	9/29	初狩7:30…高川山9:00…羽根子山…鍵掛峠10:30…大岩…屏風岩11:20…12:20初狩	
759	ハイキング 企画部山行	ハイキング	その他	奥武蔵	天覧山～巾着田	9/29	9/29	町田=飯能8:25…天覧山9:20…多峯主山10:10(とうのすやま)…ほほえみの丘…高麗峠…12:35巾着田…高麗=東飯能=町田	降雨が気になる山行だったが、晴れ女、晴れ男のおかげで青空も見える里山歩きとなった。巾着田は曼珠沙華の花の数ほどの人出で賑わっていた。
760	個人山行	ハイキング		奥多摩	川苔山	9/29	9/29	八王子6:58=奥多摩8:30=川乗橋BS8:45…細倉9:40…百尋の滝10:40…川苔山12:25～12:45…舟井戸…大根の山の神14:35…15:10鳩ノ巣=八王子	滝を過ぎ、しばらく登って比較的安全な山道になったところで、後ろの賑やかなシニア6人グループの1人が滑落。私たちは自力で戻ったのを見て先に行ったが、山頂で出会ったので聞くのと、3回転して落下したが木に当たって止まる事が出来たとのこと。頭を切って出血したが、圧迫して血が止まったので登山を続けた。手ぬぐいをほっかむりして頭に厚めのタオルを当てていた。「油断した。木に当たらなかつたら危なかった」と語っていた。